

日医発第 1166 号 (法安)

令和 7 年 10 月 15 日

中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会
構成団体の代表者 殿

日本医師会
会長 松本 吉郎

(中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会 会長)

(公 印 省 略)

令和 7 年度 医療事故調査制度に係る
「管理者・実務者セミナー」の開催について

医療事故調査制度に関する研修について、日本医師会では平成 27 年 10 月の制度開始当初より、医療事故調査・支援センター(日本医療安全調査機構)からの委託事業として、毎年実施をしているところですが、今年度も本会において研修業務を受託することとなりました。

制度開始から 10 年を迎えた本制度の運営において、医療事故に該当するか否かの判断、院内事故調査の適切な実施手法等に関して、医療機関の管理者、事故調査を担う実務者をはじめとする医療関係者への情報及び知見の普及は、未だ十分とは言い難い状況にあります。

このような状況を踏まえ、本会では今年度も各医療機関の管理者・実務者等を主たる対象として、院内医療事故調査の実践に関する重要事項の習得を目的とした「管理者・実務者セミナー」を、下記のとおり開催することといたしました。

今年度のセミナーでは特に、医療機関管理者の視点や実務担当者として直面する課題などについての講義を盛り込んでおります。

開催形式は日本医師会館における「①会場での受講」及び、インターネットによる動画配信を用いた「②e-learning による受講」のいずれかを選択してお申込みいただく方式で開催することとしております。

つきましては、中央医療事故調査等支援団体等連絡協議会の構成団体におかれましても、本件についてご了知いただき、医療機関の管理者、医療安全担当者、その他実務を担当する方のご参加に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

【主催】 日本医師会（令和7年度 日本医療安全調査機構 委託事業）

【開催形式及び日程等】

① 会場での受講

日時：令和7年12月7日（日）12：30～18：00

場所：日本医師会館 小講堂（〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-16）

② e-learning による受講（講義動画を受講者専用サイトにてオンデマンド配信）

受講期間：令和7年12月22日（月）～令和8年3月25日（水）を予定

*どちらか1つを選択し受講する。

なお、「①会場での受講」を申込みした場合、e-learning の視聴も可能

【募集期間】 ①会場での受講（定員になり次第締め切り）

令和7年10月20日（月）15：00～令和7年11月28日（金）23：59

② e-learning による受講

令和7年10月20日（月）15：00～令和8年3月19日（木）23：59

【対象者】 医療機関の管理者、実務者もしくはこれに準ずる方

【定員】 ①会場での受講：100名程度（定員になり次第締め切り）

②e-learning による受講：1,000名程度

【プログラム】 別紙のとおり

【受講料】 1,500円（税込）*「①会場での受講」、「②e-learning による受講」とも同額

【受講証明】 全ての講義を受講完了した受講者に対し、「受講証明書」を発行

【申込方法】 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」のコーナーより受付

[\(https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/\)](https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)

【問い合わせ先】 日本医師会 医事法・医療安全課 Tel 03-3942-6506

以上

令和7年度 医療事故調査制度「管理者・実務者セミナー」 プログラム

① 会場での受講 開催日：令和7年12月7日（日） 場所：日本医師会館 小講堂
時間： 12:30～18:00

時間	プログラム	講師
12:30～12:40【10分】	開講挨拶・事務連絡	
12:40～13:15【35分】	セミナーに参加するに当たってのポイント 「医療事故調査制度」の概要、資料の解説	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
13:15～14:05【50分】	病院管理者としての取り組み 方 ～義務感から権利へ～	日本医師会医療安全対策委員会副委員長 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
14:05～14:55【50分】	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
14:55～15:05【10分】	<休憩>	
15:05～15:30【25分】	当該医療機関における対応 初期対応	日本医師会医療安全対策委員会 委員 渡邊 秀臣
15:30～15:55【25分】	当該医療機関における対応 関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会 委員 宮原 保之
15:55～16:45【50分】	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 宮田 哲郎
16:45～17:05【20分】	事故調査の現場から ～実務者が直面する葛藤とその解決へ向けて	日本医師会医療安全対策委員会 委員 滝田 純子
17:05～17:15【10分】	<休憩>	
17:15～17:50【35分】	総合質疑応答	
17:50～18:00【10分】	総括・閉講	

② e-learning による受講（開講期間：令和7年12月22日（月）～令和8年3月25日（水））

時間	内容	講師
【35分】	セミナーに参加するに当たってのポイント 「医療事故調査制度」の概要、資料の解説	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 木村 壯介
【50分】	病院管理者としての取り組み 方 ～義務感から権利へ～	日本医師会医療安全対策委員会副委員長 福岡東医療センター名誉院長 上野 道雄
【50分】	医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問 山口 徹
【25分】	当該医療機関における対応 初期対応	日本医師会医療安全対策委員会 委員 渡邊 秀臣
【25分】	当該医療機関における対応 関係者への聞き取り	日本医師会医療安全対策委員会 委員 宮原 保之
【50分】	報告書の作成	日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事 宮田 哲郎
【20分】	事故調査の現場から ～実務者が直面する葛藤とその解決へ向けて	日本医師会医療安全対策委員会 委員 滝田 純子
【35分】	総合質疑応答	

(計 290分)

(変更の場合あり)